

地理歴史・公民

(2026)

(日本史)

- (注意事項)
- 1 問題文は18ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は，手を挙げて監督者に知らせてください。

I 日本史上の争いに関する次のA～Cの各文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

A 中国の歴史書である「魏志」倭人伝によると、2世紀の終わり頃、倭国は乱れて大きな争乱が起った。⁽¹⁾そこで諸国が共同して邪馬台国の卑弥呼を女王として立てたところ、ようやくおさまったという。卑弥呼が亡くなると、男王を立てたが国中が服従しなかった。内乱は、卑弥呼の一族の女性である壺与（台与）が王となっておさまった。

6世紀前半には、筑紫国造磐井がヤマト政権による朝鮮半島への出兵に対して反乱を起こした。⁽²⁾この反乱は大規模なもので、物部麁鹿火が磐井を倒し、2年がかりでようやく鎮圧された。その後、物部尾輿は、仏教受容の可否をめぐって蘇我稲目と争った。⁽³⁾抗争は子の世代にまで引き継がれ、587年に蘇我馬子が物部守屋を滅ぼしている。

乙巳の変では、蘇我蝦夷・入鹿父子が滅ぼされた。672年には、日本古代史上最大の内乱と⁽⁴⁾呼ばれる壬申の乱が起こっている。天皇の子と弟による皇位継承をめぐる争いは、畿内を中心とする豪族たちを巻き込んで、皇弟の勝利に終わった。⁽⁵⁾

奈良の都における政治的な状況は不安定であった。陰謀や反乱が多発し、加えて飢饉と疫病が続き、社会は動揺した。⁽⁶⁾国家は仏教の力によって安定すると考えられ、仏教は政治と深く結びついていった。⁽⁷⁾

桓武天皇が即位すると、遷都の事業が推進された。そこには、仏教の政治的影響力を弱める意図もあったとされる。その在位期間は長く、四半世紀におよんだ。桓武天皇の子である平城・嵯峨両天皇も、積極的に政治改革をおこなっている。もっとも、兄弟は対立し、810年に政治的混乱があった。⁽⁸⁾

問1 下線部(1)に関連して、「魏志」倭人伝と邪馬台国に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

1

- ① 「魏志」倭人伝が収められている『三国志』は、晋の陳寿が編纂した。
- ② 卑弥呼は呪術的権威を背景に政治をおこない、弟が統治を補佐した。
- ③ 邪馬台国では身分に差はなく、整備された租税や刑罰の制度もなかった。
- ④ いわゆる邪馬台国論争において、近畿説をとれば、3世紀前半には近畿中央から九州北部におよぶ広域の政治連合が成立していたことになる。

問2 下線部(2)に関連して、ヤマト政権と朝鮮半島に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

2

- ① 高句麗は楽浪郡を滅ぼし、朝鮮半島北部を支配した。
- ② 石上神宮に伝わる七支刀は、百済王から倭王に贈られたと推定される。
- ③ 鉄資源の確保などのため、倭は馬韓地域の加耶（加羅）諸国と交渉した。
- ④ 現在の中国吉林省にある広開土王（好太王）碑は、倭と高句麗との交戦について記している。

問3 下線部(3)に関連して、飛鳥・奈良時代の仏教建築や仏教美術に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

3

- ① 聖武天皇は、近江の紫香楽宮で大仏造立の詔を出した。
- ② 平城京には、興福寺や薬師寺など、立派な伽藍を持つ寺院が建立された。
- ③ 蘇我氏は飛鳥寺や百済大寺など本格的伽藍を持つ寺院を建立し、権威を示した。
- ④ 北魏様式を受容した法隆寺金堂釈迦三尊像は、鞍作鳥（止利仏師）の作といわれる。

問4 下線部(4)に関連して、大化改新に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

4

- ① 隋から帰国した旻と高向玄理が国博士となった。
- ② 地方行政組織として、各地に評（郡）が設置された。
- ③ 中臣鎌足を左大臣とし、阿倍内麻呂を右大臣とした。
- ④ 『続日本紀』が伝える「改新の詔」には、班田収授法をおこなうと記されている。

問5 下線部(5)に関連して、壬申の乱以後の政策に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

5

- ① 富本銭を鑄造した。
- ② 八色の姓を定めた。
- ③ 庚寅年籍をつくった。
- ④ 淳足柵・磐舟柵を設けた。

問6 下線部(6)に関連して、奈良時代の政情不安に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

6

- ① 藤原宇合の子である広嗣は、九州で大規模な反乱をおこした。
- ② 橘諸兄の子である奈良麻呂は、藤原仲麻呂を倒そうとしたが、失敗した。
- ③ 藤原不比等の子である武智麻呂・房前・宇合・麻呂は、天然痘で亡くなった。
- ④ 長屋王は政権を掌握して左大臣となったが、藤原不比等の謀略により自死した。

問7 下線部(7)に関連して、奈良時代の仏教に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

7

- ① 道鏡は、称徳天皇のもとで太政大臣・禪師、ついで法王となった。
- ② 三論・成実・法相・俱舍・華嚴・禪の6学派を、南都六宗という。
- ③ 戒壇は初め東大寺に置かれ、筑紫の観世音寺・下野の薬師寺にも設けられた。
- ④ 義淵は、聖武天皇に重用された玄昉や後に大僧正となる行基らを育てた。

問8 下線部(8)に関連して、平城太上天皇側についた人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

8

- ① 藤原緒嗣
- ② 藤原旅子
- ③ 藤原仲成
- ④ 藤原冬嗣

B 治承・寿永の乱は、日本史上初の全国的な内乱であった。1180年、独裁的で専制的な平氏の政治運営に対して、以仁王ら抵抗する勢力が挙兵したことを端緒とする。決起を呼びかける以仁王の令旨は諸国に伝えられ、源氏をはじめとする武士たちが各地で蜂起した。この内乱は、源氏と平氏の戦いが中心となったこともあって、源平合戦と呼ばれることがある。しかし、全国規模の動乱を単なる源平の勢力争いとみるのは適当ではないだろう。なお、平氏一門は1185年に壇の浦で滅亡するが、内乱の期間について、奥州藤原氏の滅亡までとする立場もある。

13世紀末頃になると、朝廷の内部は2系統に分裂し、皇位継承や天皇家領荘園の相続などをめぐって争った。1317年、鎌倉幕府の提案により両統は協議して、交互に皇位につくこととなった。そして即位した後醍醐天皇は、政治に強い意欲を示し、幕府を武力で倒した。しかし、後醍醐天皇による新しい政治は多くの武士の不満と抵抗を引き起こし、倒幕に功のあった足利尊氏が新政権に反旗を翻す。尊氏は京都で光明天皇を即位させ、後醍醐天皇は京都から吉野に逃れた。そうして、吉野の南朝と京都の北朝とが対立し、以後60年におよぶ全国的な南北

朝の動乱が始まった。⁽¹³⁾南北朝の合一は、南朝の天皇が京都で北朝の天皇に譲位するというかたちで実現した。

問9 下線部(9)に関連して、摂津における合戦として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

9

- ① 屋島の戦い
- ② 石橋山の戦い
- ③ 一の谷の戦い
- ④ 倶利伽羅峠の戦い

問10 下線部(10)に関連して、平氏政権の盛衰に関する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

10

- ア 養和の飢饉
- イ 安徳天皇即位
- ウ 鹿ヶ谷の陰謀
- エ 後白河法皇の幽閉

- ① ア → イ → ウ → エ
- ② イ → ア → エ → ウ
- ③ ウ → エ → イ → ア
- ④ エ → ウ → ア → イ

問11 下線部(11)に関連して、奥州藤原氏と平泉に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

11

- ① 源頼朝は泰衡殺害後、奥州を幕府直轄として奥州総奉行を設置した。
- ② 『陸奥話記』には、清衡を含む清原氏一族の内紛である後三年合戦が描かれている。
- ③ 平泉には京都の文化が移入され、また、北方との交易によって独自の文化が育まれた。
- ④ 清衡・基衡・秀衡の3代にわたって繁栄し、中尊寺や毛越寺など豪華な寺院を建立した。

問12 下線部⁽¹²⁾に関連して、皇統の分裂は、ある上皇または法皇が治天の君（院政をおこなう人物）を定めずに亡くなったことが発端となっている。ある上皇または法皇として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

12

- ① 後嵯峨法皇
- ② 後鳥羽法皇
- ③ 後深草上皇
- ④ 後堀河上皇

問13 下線部⁽¹³⁾に関連して、南北朝合一を実現した室町幕府将軍として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

13

- ① 足利義詮
- ② 足利義量
- ③ 足利義満
- ④ 足利義持

C およそ1世紀におよんだ戦国時代は、応仁の乱に始まった。応仁の乱は、管領家の家督継承問題に将軍家の後継問題がからんで、1467年から、将軍家、管領家、有力大名らによる戦争状態となったものである。11年もの間主戦場となった京都は、戦火や足輕の乱取りによって荒廃した。地方へ逃れる貴族も多く、守護は帰国して室町幕府の基盤が崩壊することとなった。

⁽¹⁴⁾
⁽¹⁵⁾
⁽¹⁶⁾
徳川家康が覇権を確立させたのは、関ヶ原の戦いに勝利してからである。豊臣秀吉の死後、家康は五大老筆頭として地位を向上させていったが、五奉行の1人である石田三成は、五大老の (17) を盟主として西国諸大名を味方につけた。1600年、両者率いる軍は美濃の関ヶ原で激突した。もっとも、当地での戦闘そのものは短時間で決着がついたといわれる。戦後、征夷大将軍となった家康は全大名に対する指揮権の正統性を得て、徳川将軍家は全国の土地の掌握者となった。

⁽¹⁸⁾
江戸幕府が幕末に諸外国と条約を締結すると、尊王論や攘夷論が高まった。長州藩は尊王攘夷運動の中心となり、公家とも結んで京都における政局の主導権を握ることとなる。朝廷は幕府に対して攘夷の実行を命じ、長州藩は下関海峡を通過した外国船を砲撃した。その後、急進化する尊攘派は追放され、幕府は長州藩に2度征討軍を派遣している。しかし、2度目の長州征討が失敗すると、薩摩藩との対立を深め、薩長両藩は武力倒幕に動いた。1868年1月、薩長両藩を中心とする新政府の官軍と、旧幕府軍との間に鳥羽・伏見の戦いが起こった。官軍は東に進軍し、江戸城は明け渡された。この内戦は、翌年の五稜郭の戦いにより終結した。

問14 下線部(14)に関連して、応仁の乱及びその前後に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

14

- ① 8代将軍足利義政の妻日野富子は、足利義尚を将軍に推した。
- ② 当初東軍が将軍邸を占拠して有利に展開したが、足利義視が西軍に移り、東西二つの幕府が成立した。
- ③ 応仁の乱が発生する前には、足利義教が有力守護の赤松満祐に謀殺されるなど、幕府の権威は揺らいでいた。
- ④ 家督争いの背景には、分割相続の定着により嫡子の継承権が弱められたことや、家督の決定に将軍や家臣が影響力を持つようになったことなどがあった。

問15 下線部(15)に関連して、応仁の乱で足輕が陣屋を建てるために柱や戸板を持ち出す場面を描いた絵巻として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

15

- ① 石山寺縁起絵巻
- ② 春日権現験記絵
- ③ 清水寺縁起絵巻
- ④ 真如堂縁起絵巻

問16 下線部(16)に関連して、応仁の乱前後の文化の地方普及に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

16

- ① 大内氏の城下町山口は、日明貿易で繁栄し、文化人が集まった。
- ② 関東管領上杉憲実が再興した足利学校では、高度な教育が施された。
- ③ 桂庵玄樹は菊池氏に招かれ、肥後で朱熹の『大学章句』を刊行した。
- ④ 禅僧の万里集九は中部・関東地方などをめぐり、優れた漢詩文を残した。

問17 空欄 (17) にあてはまる人名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

17

- ① 上杉景勝
- ② 毛利輝元
- ③ 宇喜多秀家
- ④ 小早川隆景

問18 下線部(18)に関連して、江戸時代初期の土地支配に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

18

- ① 諸大名は、国ごとの国絵図や郷帳の作成を命じられた。
- ② 天皇の領地は禁裏御料と呼ばれ、小大名並みであった。
- ③ 将軍は、諸大名に知行の確認文書である領知宛行状を発給して、主従関係を確認した。
- ④ 幕府が成立すると、諸大名は有力家臣に与えていた知行地を直ちに引き上げ、俸禄制に切り替えた。

問19 下線部(19)に関連して、尊王攘夷と長州藩に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

19

- ① 尊王攘夷論は、もとは藤田東湖や会沢安らによる水戸学の影響による。
- ② 建築中のイギリス公使館が高杉晋作や伊藤博文などに襲撃され、全焼した。
- ③ 八月十八日の政変では、公家の三条実美や中山忠光らが京都から追放された。
- ④ 高杉晋作は、身分に関係なく組織された軍隊である奇兵隊を率いて、藩政の実権を保守派から奪った。

問20 下線部(20)に関連して、この時期にあくまで幕府支持の立場をとったフランス公使として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

20

- ① パークス
- ② ビッドル
- ③ ロッシュ
- ④ ヒュースケン

Ⅱ 次のA～Dの各資料を読んで、下記の設問に答えなさい。資料は一部書き改めたところがあります。

A 凡そ戸籍は、(1) 年に1たび造れ。11月の上旬より起りて、⁽²⁾式に依りて勘へ造れ。里別に巻と為せ。惣べて3通写せ。其れ縫に、皆其の⁽³⁾国、其の郡、其の里、其の年の籍と注せよ。5月30日の内に訖へしめよ。2通は⁽⁴⁾太政官に申し送れ。1通は国に留めよ。……

出典：『令義解』

問1 空欄 (1) にあてはまる数字として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

21

- ① 3
- ② 6
- ③ 9
- ④ 12

問2 下線部(2)に関連して、律令格式に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

22

- ① 勘解由使など令に定められていない新設の官職を、令外官という。
- ② 令に関する注釈書として、惟宗直本の編集による『令集解』がある。
- ③ 『類聚三代格』は、延暦・貞観・延喜の三代の格を集めたものである。
- ④ 律は刑法、令は行政法や民衆の統治に関する法であり、格は律令の補足・修正法である。

問3 下線部(3)に関連して、国司や郡司を含む地方の統治に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

23

- ① 受領が赴任していない時の国衙を、留守所と呼ぶ。
- ② 正倉が置かれた郡家間を結ぶ道を駅路と呼び、約16kmごとに駅家が設けられた。
- ③ 国司は中央の官人が任期付きで派遣されたが、郡司は任期がなく、その地位は世襲された。
- ④ 成功とは、朝廷儀式の運営や寺社の造営などを請け負い、その見返りとして官職に任じてもらうことをいう。

問7 下線部(7)の人物による著作物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

27

- ① 山家集
- ② 沙石集
- ③ 金槐和歌集
- ④ 新古今和歌集

問8 下線部(8)の人物らは2代にわたって鎌倉幕府将軍となった。この2将軍の代に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

28

- ① 宝治合戦で、三浦泰村の一族が滅ぼされた。
- ② 北条時頼は、御家人の訴訟を専門に担当する引付を、評定のもとに設置した。
- ③ 北条泰時は、弟の重時にあてた御成敗式目制定の趣旨に関する書状を記した。
- ④ 藤原頼経が執権の北条氏と対立して京都に送還されたのち、息子の頼嗣が将軍となった。

C 次の文章は、アメリカ合衆国大統領による国書の和訳である。

……与が志二国の民をして交易を行わしめんと欲す。是をもって日本の利益となし、亦兼て合衆国の利益となさんことを欲してなり

貴国従来の制度、清国人及び和蘭人を除くの外は、外邦と交易することを禁ずるは、もとより予が知る所なり。然れども、⁽⁹⁾世界中時勢の変換に随い、改革の新政行わるるの時に当ては、その時に随いて新律を定むるを智と称すべし。けだし貴国旧制の法律初めて世上に聞えしの時は、今よりこれを見れば、既に甚だ古りたり。……

予更に水師提督に命じて、一件の事を殿下に告明せしむ。合衆国の舶毎歳カリホルニアより清国に航するもの甚だ多し。また (10) 獵のため、合衆国人日本海岸に近づくもの少なからず。而してもし颶風あるときは、貴国の近海にて往々破船に逢うことあり。もし是等の難に遇うにあたっては、貴国においてその難民を撫卹し、その財物を保護し、もって本国より一船を送り、難民を救い取るを待たんこと、是予が切に請う所なり

……
(11)——

出典：『大日本古文書 幕末外国関係文書』

問9 下線部(9)に関連して、日本と世界に関する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

29

- ア 蚕社の獄
- イ アヘン戦争の勃発
- ウ 天保の薪水給与令
- エ オランダ国王による開国勧告

- ① ア → イ → ウ → エ
- ② ア → イ → エ → ウ
- ③ イ → ア → ウ → エ
- ④ イ → ア → エ → ウ

問10 空欄 (10) にあてはまる動物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

30

- ① 鯉
- ② 鯨
- ③ 貂
- ④ 鯨

問11 下線部(11)は国書のこの後の部分を省略したことを示している。この部分に書いてある内容として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

31

- ① 提督を領事として日本に滞在させること。
- ② 燃料や食料を補給するため、日本の港を開くこと。
- ③ 日本の石炭や食料を購入する際には、税率を協議して決定すること。
- ④ アメリカ人の難民・漂流民が居住できるよう、居留地を設けること。

D ……⁽¹²⁾大日本帝国統治の大権は儼として⁽¹³⁾天皇に存すること明かなり。もしそれ統治権が天皇に存せずして、天皇はこれを行行使するための機関なりと為すがときは、これ全く万邦無比なるわが国体の本義をあやまるものなり。

近時 (14) 学説をめぐり国体の本義に関連して兎角の論議を見るに至れるは、まことに遺憾に堪えず。政府はいよいよ国体の明徴に力を効し、その精華を発揚せんことを期す。……

出典：『司法研究』

問12 下線部(12)に関連して、立憲国家の成立過程である1881年の出来事に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

32

- ① 政社の活動を制限する集会条例が制定された。
- ② 政府は、欽定憲法制定の基本方針を決定した。
- ③ 開拓使官有物の払い下げが中止された。
- ④ 交詢社が議院内閣制などを規定する私擬憲法案を発表した。

問13 下線部(13)に関連して、天皇に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

33

- ① 1946年元日、昭和天皇はいわゆる人間宣言をおこなって、神格を自ら否定した。
- ② 戦後2度目の大型景気である神武景気は、初代神武天皇にちなんで名付けられた。
- ③ 国家神道は、天皇崇拜の思想的基盤となったとして、GHQの指令により解体された。
- ④ 昭和天皇の戦争責任問題が国内外から指摘されたが、東京裁判では戦犯として起訴されなかった。

問14 空欄 (14) にあてはまる語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

34

- ① 憲法
- ② 刑法
- ③ 皇室典範
- ④ 治安維持法

問15 この資料は、ある議員が貴族院において天皇機関説を非難したことに端を発して出されている。その貴族院議員として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

35

- ① 赤松克麿
- ② 上杉慎吉
- ③ 菊池武夫
- ④ 美濃部達吉

Ⅲ 次のA～Cの各文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

A 朝倉孝景は越前の一乗谷に居館を構え、城下町を建設した。越前朝倉氏の家訓である『朝倉孝景条々』には、有力な家臣たちを一乗谷に引っ越しさせて、集住するよう命じる規定がある。一乗谷は織田信長に焼き払われるまで、100年ほど繁栄した。

集められた有力武士たちをどこに居住させるのかというのは、町割に関する問題である。このような町割は、⁽¹⁾近世の諸大名にとって城下町を建設する際の大きな関心事であった。⁽²⁾典型的には、堀の内側の領主の居城の周りに武家地を配置し、外側に町人地・寺社地などが置かれた。外廓に下級武士の武家地を置くこともあった。こうして江戸時代の城下町は、⁽³⁾身分ごとに居住する地域がはっきりと区分される都市構造となった。

問1 下線部(1)に関連して、織田信長がおこなった統一事業に関する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

36

- ア 武田氏の滅亡
- イ 安土城の築城開始
- ウ 足利義昭の京都追放
- エ 比叡山延暦寺の焼討ち

- ① ア → イ → ウ → エ
- ② イ → ア → エ → ウ
- ③ ウ → エ → ア → イ
- ④ エ → ウ → イ → ア

問2 下線部(2)に関連して、都市の発展に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

37

- ① 戦国時代に栄えた城下町として、北条氏の小田原や上杉氏の春日山がある。
- ② 戦国時代には、摂津の石山など浄土真宗（一向宗）の勢力の強い地域で、寺内町が建設された。
- ③ 江戸時代の標準的な町の構造は、一定区間の通りを、奥行のある町屋敷が両側から挟むものである。
- ④ 江戸時代の商人や職人たちは、城下町で営業の自由を認められたものの、地子の負担が多くあまり定着しなかった。

問3 下線部(3)に関連して、近世の身分と社会に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

38

- ① 日用は肉体労働者であり、名子と呼ばれた。
- ② 上層の僧侶・神職らは、武士と並ぶ支配身分であった。
- ③ 飢饉・貧困・刑罰により、賤民である非人となることがあった。
- ④ 村政に参加するのは、村の正規の構成員とされた本百姓であった。

B 明治前期には、米は輸出品の一つとして位置付けられていた。日本産の米は、主にヨーロッパにおいて高い評価を受けていたといわれる。しかし、人口の増加による食糧需要の増大により、米の生産⁽⁴⁾が追いつかなくなってくる。明治後期には、一転して輸入により米の不足が補われるようになった。

1914年以降⁽⁵⁾、国内の米作は豊作であった。しかし1917年から2年不作が続くと⁽⁶⁾、米価は一般の物価を上回って急速に上昇した。政府は、米価高騰対策として外米管理令を発し、外国からの米の輸入を政府専管とする。また、朝鮮・台湾⁽⁷⁾における米の増産と品種改良を図って、移入を促進するなどした。

1921年には米穀法が制定された⁽⁸⁾。この法律により、政府が米の需給調節を必要とする場合には、米の買入れや売り渡し、貯蔵などが実施できるようになり、米の輸入税の増減や輸出入の制限も政府がおこないうるようになった。戦時下になると、米を含む食糧は政府の管理下に置かれた⁽⁹⁾。

問4 下線部(4)に関連して、明治時代の農村や農業に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

39

- ① 政府は農事試験場を設けて、稲などの品種改良を進めた。
- ② 安価な輸入品に押されて、桑の栽培や養蚕は下火となった。
- ③ 大地主が耕作から離れて小作料の収入に依存する動きが進んだ。
- ④ 内務省を中心に地方改良運動が進められ、模範村が全国に紹介された。

問5 下線部(5)に関連して、第一次世界大戦に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

40

- ① オーストリア帝位継承者がサライエヴォでセルビア人青年に暗殺された事件が端緒となった。
- ② アメリカは、ドイツが無制限潜水艦作戦を始めたことをきっかけに、三国協商側について参戦した。
- ③ 日本は、中国における利権を拡大させるため二十一カ条の要求をおこない、袁世凱政府に承認させた。
- ④ ロシア帝国は、無併合・無償金・民族自決の原則を唱えて、ドイツ・オーストリアと単独講和条約を結んだ。

問6 下線部(6)に関連して、米価高騰に対する大騒擾のきっかけとなった女房一揆が発生した県として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

41

- ① 富山県
- ② 新潟県
- ③ 福岡県
- ④ 福島県

問7 下線部(7)に関連して、日本の植民地・占領地・租借地に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

42

- ① 日露戦争後には、旅順に関東州を統治する関東都督府が置かれた。
- ② 台湾総督後藤新平は、土地の所有権を明確にする土地調査事業をおこなった。
- ③ 満洲事変では、第2次若槻礼次郎内閣は不拡大方針を声明したが、関東軍は戦線を拡大した。
- ④ 原敬内閣のとき、京城で朝鮮の独立宣言書朗読会がおこなわれ、全土にわたって大衆運動が展開された。

問 8 下線部(8)に関連して、この法律は1933年に廃止されたが、1930年前後の日本経済に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

43

- ① 金輸出再禁止後には、円相場は大幅に上昇した。
- ② 基幹産業のカルテルを助成する重要産業統制法が制定された。
- ③ 1933年頃には、日本の生産水準は大恐慌以前にまで回復した。
- ④ 浜口雄幸内閣は井上準之助を大蔵大臣に起用し、金輸出解禁を断行した。

問 9 下線部(9)に関連して、戦時統制と人々の生活に関する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

44

- ア 企画院の設置
- イ 国民徴用令の制定
- ウ 朝鮮における徴兵制の開始
- エ 米の強制的買上げ制度（供出制）の開始

- ① ア → イ → エ → ウ
- ② イ → ア → ウ → エ
- ③ ウ → ア → イ → エ
- ④ エ → イ → ア → ウ

C (10) 造船所は、日本最初の近代的造船所である。江戸幕府が建設した (10) 製鉄所がその起こりで、明治政府に引き継がれて1887年には三菱に払い下げられた。それから多くの艦船を建造したが、著名な戦艦として武蔵が知られる。なお、材料となる鉄鋼は輸入に頼る状況が続いた。

三菱は、造船だけでなく海運事業も手がけた。それから日本郵船会社が創立されると、政府の保護を受け、⁽¹³⁾鉄道の発達に対応して外国航路を開拓していった。

戦後の日本では、1947年から政府主導の計画造船が進められた。⁽¹⁴⁾1956年には、日本の造船量はイギリスを抜いて第1位となっている。もっとも、計画造船をめぐる造船・海運の会社社長や国会議員などが逮捕される汚職事件も発生している。検察の捜査・逮捕の方針が当時自由党幹事長であった⁽¹⁵⁾佐藤栄作にまでおよぶと、法務大臣は指揮権を発動して逮捕延期の決定をした。

問10 空欄 (10) にあてはまる地名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

45

- ① 川崎
- ② 長崎
- ③ 兵庫
- ④ 横須賀

問11 下線部(11)に関連して、戦艦武蔵はワシントン海軍軍備制限条約とロンドン海軍軍備制限条約が1936年に失効してから建造された。ワシントン会議に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

46

- ① 日中間で交渉がおこなわれ、山東半島の旧ドイツ権益を中国へ返還する条約が締結された。
- ② ワシントン会議ではまず、イギリス・アメリカ・フランス・日本の間で太平洋の平和に関する条約が結ばれた。
- ③ ワシントン海軍軍備制限条約では、主力艦の保有比率が、イギリス・アメリカ・フランス各5に対し日本・イタリア各3とされた。
- ④ ワシントン会議は、アメリカ大統領ハーディングの呼びかけにより開催され、日本からは加藤友三郎・幣原喜重郎らが全権として派遣された。

問12 下線部(12)に関連して、近現代の鉄鋼業に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

47

- ① 南満洲鉄道株式会社は、満洲に鞍山製鉄所を設立した。
- ② 官営の八幡製鉄所は、1901年にドイツの技術を導入して操業を開始した。
- ③ 八幡製鉄所は、日本政府が中国の製鉄会社に借款を与えた見返りとして、大冶鉄山の鉄鉱石を安価に入手した。
- ④ いわゆる独占禁止法の指定を受けて日本製鉄は分割されたが、その後富士製鉄と八幡製鉄は合併して新日本製鉄が発足した。

問13 下線部(13)に関連して、鉄道の歴史に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

48

- ① 第1次西園寺公望内閣のとき、鉄道国有法が制定された。
- ② 日本鉄道会社は、設立当初から官営鉄道であった。
- ③ 中曽根康弘内閣は改革を推進し、国鉄を民営化した。
- ④ 新橋・神戸間を結ぶ東海道線が全通したのは、1889年のことである。

問14 下線部(14)に関連して、この年の出来事として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

49

- ① 岸信介内閣の成立
- ② 日ソ共同宣言の調印
- ③ ワルシャワ条約機構の結成
- ④ 第1回原水爆禁止世界大会の開催

問15 下線部(15)に関連して、佐藤栄作内閣とその時期の政治に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

50

- ① 朴正熙政権と日韓基本条約を締結した。
- ② 革新政党に支持された美濃部亮吉が東京都知事となった。
- ③ ニクソン大統領と「核抜き」の沖縄返還で合意した。
- ④ 保護的な貿易への批判に対応して、GATT11条国に移行した。